

不登校要因に関する調査研究について

不登校になる背景要因（貧困や障害、家庭要因等）について調査するため、フリースクール関係者や不登校の親の会、その他支援機関に協力依頼を行い、不登校を持つ保護者へ以下の項目でアンケート調査を実施した。

- Q1 現在お子様は不登校ですか
- Q2 お子様と回答者様の続柄
- Q3 不登校の期間
- Q4 不登校のきっかけ
- Q5 現在のお子様の学年
- Q6 お子様の性別
- Q7 お子様の兄弟型
- Q8 お子様が抱えている課題
- Q9 不登校になる前のお子様の成績状況
- Q10 お子様を悩みを気軽に相談できる人は
- Q11 家族構成について
- Q12 就労状況について
- Q13 生計の中心となる保護者様の職業、業種、職種について
- Q14 収入についての満足度
- Q15 配偶者の職業は
- Q16 世帯収入は
- Q17 預金金額は
- Q18 保護者様は不登校になったことあるか
- Q19 保護者様の最終学歴は
- Q20 配偶者様の最終学歴は
- Q21 保護者様が抱えている課題
- Q22 離婚経験は
- Q23 連れ子は
- Q24 現在の家庭環境は（良好・普通、険悪）
- Q25 保護者様はどんな家庭で育ったか

アンケート入力により上記 25 の質問をし、今回 15 名の方からご回答いただいた。

結果として、アンケートを十分に集めることができなかつたことは非常に残念であった。理由として、プライベートな内容を多く含んでいたことから「回答しづらい」との声もあった。想定していた理由であり、そのために謝金を支給する方法で実施したが、想定以上に内容が答えづらかつた可能性があつたと考えられる。

< 不登校の状況や原因などの考察 >

調査対象となった15名中14名が現在も不登校の状態にあり、不登校期間については2～3か月程度の比較的短期から5年以上に及ぶ長期まで、個人差が大きかった。

不登校に至ったきっかけや要因もさまざまであるが、注目すべきは、15名中10名が発達障害の診断もしくはその疑いがあると回答し、6名（このうち4名は発達障害とも重複）に心理的・精神的な問題の診断・疑いが認められた点である。また、1名は睡眠障害の診断・疑いも併せて回答している（発達障害および心理的問題と重複）。一方で、該当なしとした回答は3名であり、これらの児童生徒はそれぞれ「いじめ被害」「コロナ禍による休校」「家庭内の別居状況」といった明確な外的要因を挙げている。

診断や疑いがあると回答した児童生徒の主な訴えとしては、「教室内で落ち着かない」「周囲の音が気になる」「注目されることに対する心理的な負担」「他者とのペースが合わない」「体調不良」「不安や抑うつ症状」「教職員や同級生とのトラブル」などが挙げられており、多くは学校という集団環境に適応しづらい心理的要因が背景にあることが読み取れる。

さらに、回答者のうち4名は保護者にも発達障害や心理的・精神的問題、または睡眠障害の診断・疑いがあると回答しており、家庭内における相互作用の影響も一定程度考慮すべきと考えられる。

< 家庭環境の面から考察 >

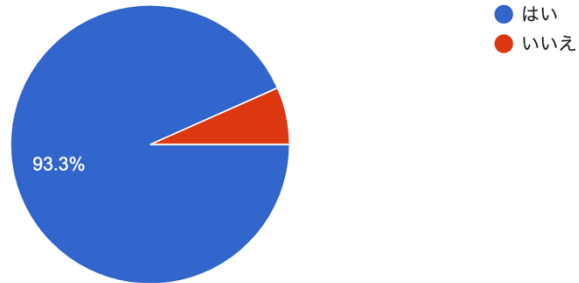
現在の家庭環境については、「普通」と回答した家庭が8名、「良好」と回答した家庭が4名であり、全体の約80%が家庭環境に大きな問題はないと認識している。一方で、「険悪」と回答した家庭が2名、加えて「子どもがイライラしているときに険悪になる」との回答が1名、また「別居中」との回答が1名あり、少数ながら家庭内に不安定要素を抱えるケースも見受けられた。

保護者自身の育った家庭については、「一般的な家庭」「裕福だった」と回答した人が全体の86.7%（13人）を占め、「経済的に厳しかった」「ひとり親家庭だった」と回答した人はそれぞれ1名ずつであった。離婚歴がある保護者は3名おり、現在ひとり親として子育てをしている家庭は2家庭であった。

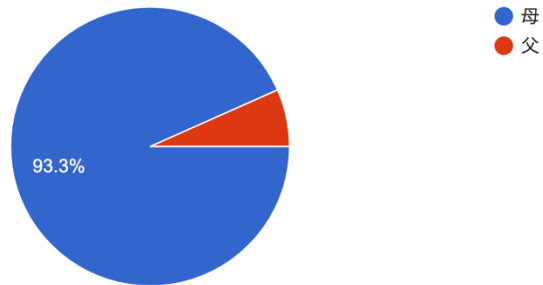
また、子どもが悩みを相談できる相手としては、「母または父」と回答したケースが8名、「友人や頼れる大人」が5名であり、多くの子どもが一定の相談先を確保できていることがわかる。一方で、「いない」「わからない」と回答した児童生徒も2名おり、家庭環境が一見安定しているように見える場合でも、子どもの内面や親との関係性が表面化していないケースがあることが示唆される。

(アンケート結果詳細)

① まずはお子様の状況についてお伺いいたします。 現在、お子様は不登校ですか？
15件の回答

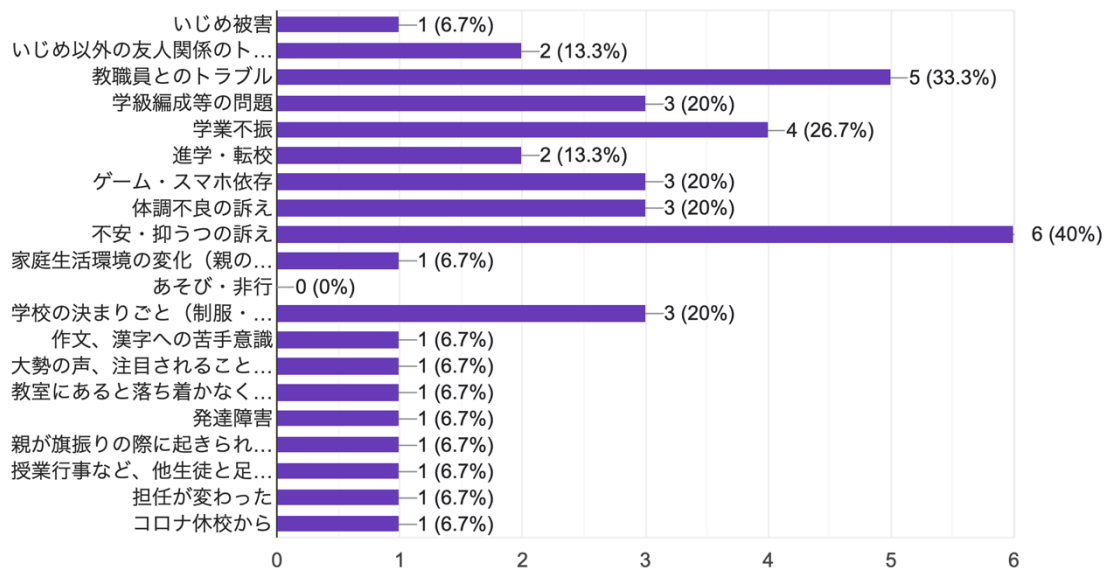


回答者様のお子様との続柄を教えてください。
15件の回答



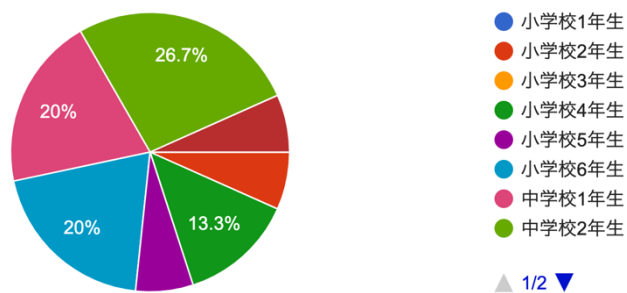
不登校になったきっかけと考えられるものを教えてください。

15件の回答



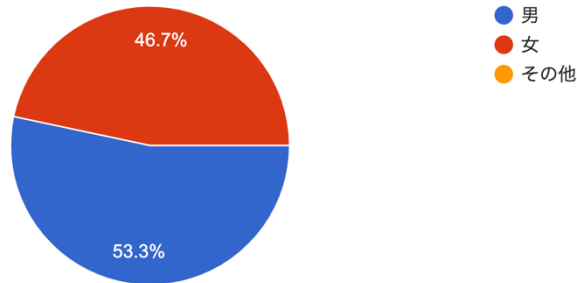
現在のお子様の学年を教えてください。

15件の回答



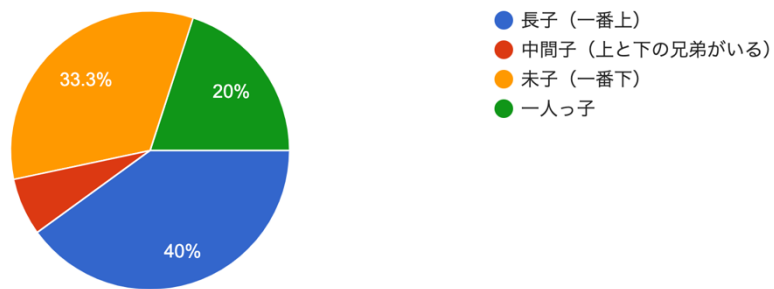
お子様の性別を教えてください。

15件の回答



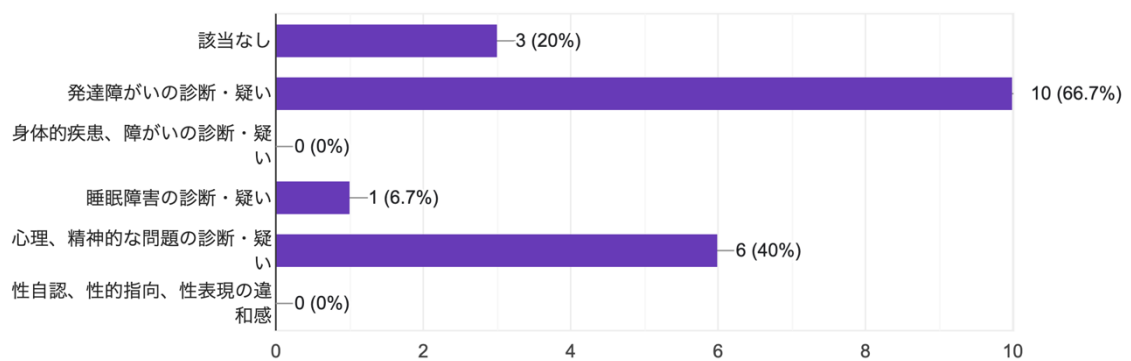
お子様の兄弟型を教えてください。

15件の回答



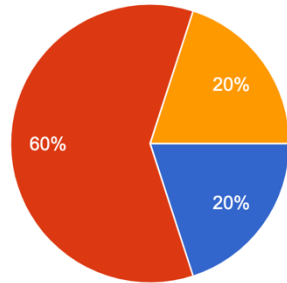
お子様が抱えている課題について教えてください。

15件の回答



不登校になる前のお子様の成績状況を教えてください

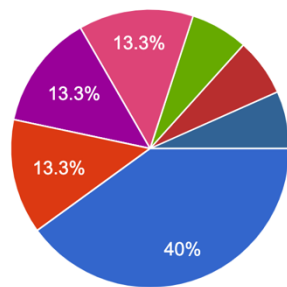
15件の回答



- 上位 (勉強ができた)
- 中位 (人並みにできた)
- 下位 (勉強が苦手)

お子様が抱える悩みを気軽に相談できる人は誰だと思いますか。

15件の回答

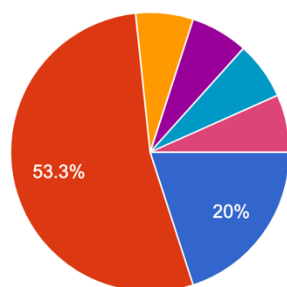


- 母親
- 父親
- 兄弟
- その他家族
- 友人
- 先生
- いない、わからない
- 心療内科

▲ 1/2 ▼

就労状況を教えてください。

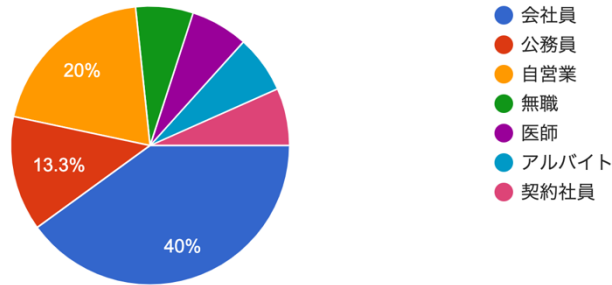
15件の回答



- 父・母ともに常勤
- 父：常勤、母：非常勤 (もしくは父：非常勤、母：常勤)
- 父：常勤、母：無職 (もしくは父：無職、母：常勤)
- 父・母ともに非常勤
- 母のみ、常勤
- 父母ともに無職
- 母、常勤

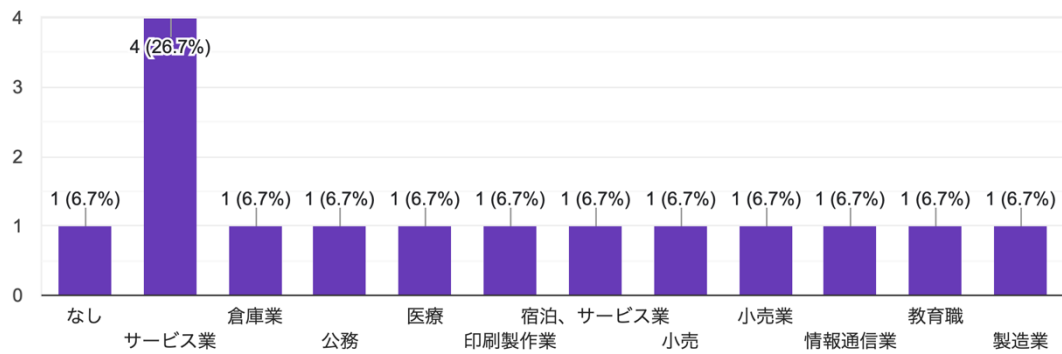
生計の中心になる保護者様の職業を教えてください。

15件の回答



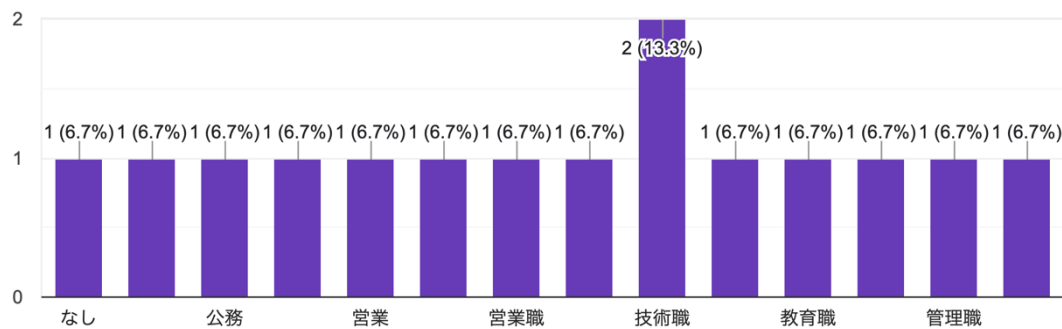
生計の中心となる保護者様の業種を教えてください。

15件の回答



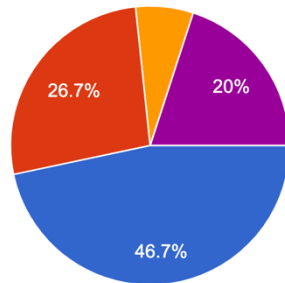
生計の中心となる保護者様の職種を教えてください。

15件の回答



現在の仕事に対する満足していますか。

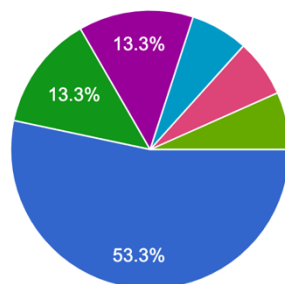
15件の回答



- 概ね満足
- 収入が不満
- 人間関係が不満
- 就労時間が不満
- 仕事内容が不満

配偶者様の職業を教えてください。

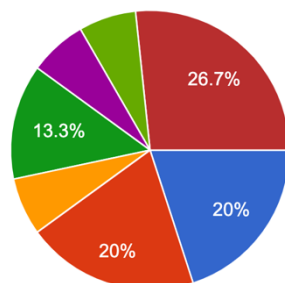
15件の回答



- 会社員
- 公務員
- 自営業
- 無職
- 配偶者はいない
- 扶養内パート
- パート
- アルバイト

世帯年収を教えてください。

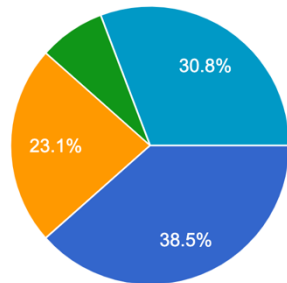
15件の回答



- 200万円未満
- 300万円～400万円
- 400万円～500万円
- 500万円～600万円
- 600万円～700万円
- 700万円～800万円
- 800万円～900万円
- 900万円～1000万円
- 1000万円以上

預金金額を教えてください。

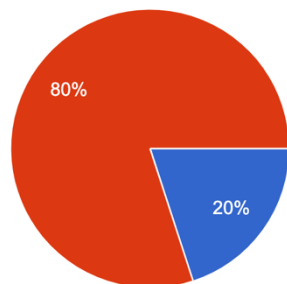
13件の回答



- 100万円未満
- 100万円～300万円
- 300万円～500万円
- 500万円～700万円
- 700万円～1000万円
- 1000万円以上

保護者様は不登校になったことがありますか。

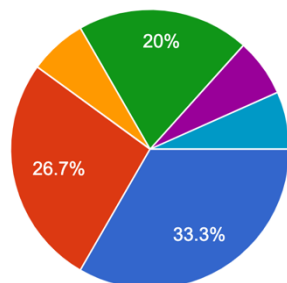
15件の回答



- ある
- ない

保護者様の最終学歴を教えてください。

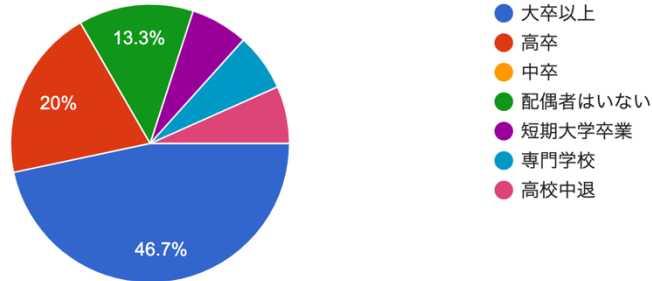
15件の回答



- 大卒以上
- 高卒
- 中卒
- 専門学校
- 専門学校卒業
- 短大卒

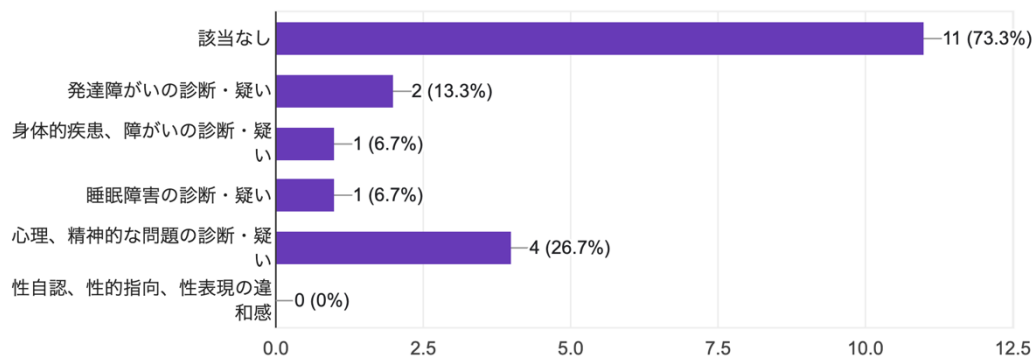
配偶者様の学歴を教えてください。

15件の回答



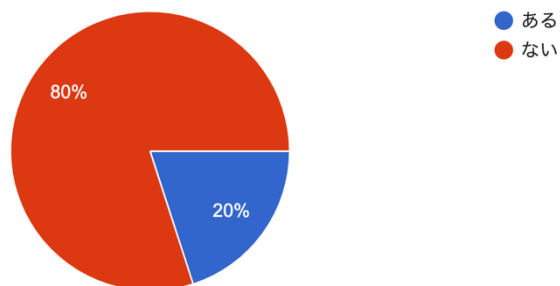
保護者様が抱えている課題について教えてください。

15件の回答



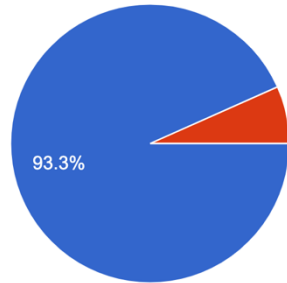
離婚経験はありますか。

15件の回答



連れ子はいますか。

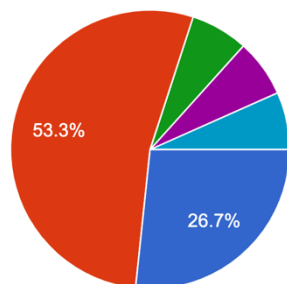
15件の回答



- いない
- いる

現在の家庭環境について教えてください。

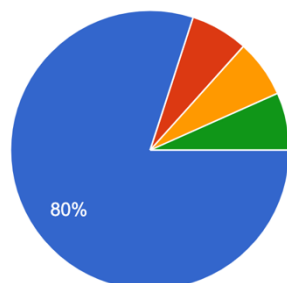
15件の回答



- 良好
- 普通
- 険悪
- 子供がイラついて手がつけられなくなる時がよくあり、その時は険悪になるが、それ以外は普通
- 別居中 実家暮らし
- 夫が入院中で最期を待つ段階、家庭環境は良くはない

保護者様はどんな家庭で育ちましたか。

15件の回答



- いわゆる一般的な家庭
- 比較的裕福な家庭（お金に困った記憶がほとんどない）
- ひとり親家庭
- 経済的に厳しい家庭（必要なものが買えない、準備できない）